社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年08月29日

			<u> </u>											
計画の名称	御殿場市営住宅の	の長寿命化及び安全性	・居住性の向上(地域住宅計画	画)										
計画の期間	令和03年度	~ 令和07年度	(5年間)									重点配分対象の該当		
交付対象	御殿場市													
計画の目標	『団地別・住棟』	別に現状の把握を行い	、状態に見合った適切な維持領	管理に	より、住環境の向上と	:、=	ニーズに合った住宅を提	供で	することで、安全でゆとりのある住	まいを実現する	ъ Д			
	『空き家の不良	住宅の除却や空き家を	活用した地域活性化のための	補助金	を交付し、空き家の集	積に	こよる居住環境の阻害抑	制を	⋸促進する。』					
全体事業費	置(百万円)	合計 (A + B + C +	D) 163	Α	163	В	0	С	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0	%

		計画	画の成果目標(定量的技	旨標)					
番号			定量的指標の現況値及び目標値						
田与	定量的指標の定	当初現況値	中間目標値	最終目標値					
						R 3 当初	R 5末	R 7末	
1	市営住宅の給排水設備更新率								
	昭和64年以前に建てられた中層耐火構造住宅の住戸の給排水設備更新率					0%	%	100%	
	(給排水設備更新率)=(給排水設備更新を行った棟数)/(対象棟数)								
2	市営住宅の外壁改修率								
	昭和64年以前に建てられた中層耐火構造住宅の住戸の外壁改修率					0%	%	100%	
	(外壁改修率)=(外壁改修を行った棟数)/(対象棟数)								
3	空き家の不良住宅の除却実施率								
	老朽化し居住が困難な空き家の不良住宅の除却実施率					0%	%	100%	
	(除却率) = (除却を行った戸数) / (除却想定戸数)								
4	空き家バンクに登録された空き家の改修実施率								
	空き家バンクに登録された空き家の購入者による改修実施率					0%	%	20%	
	(改修率)=(改修を行った戸数)/(改修想定戸数)								
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	

案件番号: 0000690418

A 基幹事業																		
ハ 生 + 1 尹 木		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間(年月	(₹	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接	車 苹 耂	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)				R05 R06		(百万円)		策定状況
						 される効果	1	l .		1 ,	1					. ,		'
		備考																
地域住宅計画に基づ	A15-001	住宅	一般	御殿場市	直接	御殿場市	-	-	公営住宅等ストック総合	給排水設備更新(上栄、富士	御殿場市					135		策定済
く事業									改善事業	岡、印野第一)、外壁改修(
										御殿場3棟)								
			1	ı		1									l	<u> </u>		
	A15-002	住宅	一般	御殿場市	直接	御殿場市	-	-	住宅地区改良事業等	除却事業・活用事業	御殿場市					20		-
			1		1		1	l										
		空き家活	을 하게 되었다. 															
	A15-003	住宅	一般	御殿場市	直接	御殿場市	-	-	地域住宅政策推進事業	住宅マスタープラン策定	御殿場市					8		-
			1		l		1	l										
											小計					163		
			1	1		1	1											
											合計					163		
			1		l		1	l										1
			1	1	1	1	1	I	ı	I	1	1 1						'
			1	1	1	1		I	1	I	1	1 1						'
			1	ı	1	1	1	I .	ı	1		1 1						

1

案件番号: 0000690418

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R03	RO4	R05	R06	(1212)
配分額 (a)	8	28	13	10	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	8	28	13	10	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	8	27	13	10	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	3.57	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場					
合その理由					

案件番号: 0000690418